

報道関係各位

のんが登壇 初の劇場公開監督作品への想いを語る！ 山下リオ・渡辺大知からのメッセージも！



のん 脚本・監督・主演

映画「Ribbon」

公開初日舞台挨拶レポート

2022年2月25日(金) テアトル新宿にて開催

コロナ禍で卒業制作展が中止になり、青春を奪われていく学生たちの悲しみを目の当たりにしたのんが、世の中の擦り切れた思いを救い上げたいと企画し、脚本・監督・主演を務めた初の劇場長編映画「Ribbon」。本日、2月25日(金)から本作が劇場公開され、テアトル新宿にて初日舞台挨拶が開催されました。

登壇したのんは、コロナ禍での映画制作の経緯を振り返り、岩井俊二監督から影響を受けたことや、樋口真嗣監督、尾上克郎監督を特撮チームに迎えて表現した“リボンアート”へのこだわり、作品に込めた想いについて熱く語りました。さらに、主人公いつかの親友・平井役の山下リオ、公園で出会う男役を演じた渡辺大知からも、作品やのん監督への想いを綴ったあたたかなメッセージが届き、会場をわかれました。

のん コメント

公開初日を迎えて、やっとこの日が来たという感謝に打ち震えています。

2020年の自粛期間中、不要不急の外出を控えるようにというアナウンスが毎日流れて、エンタメや芸術がその中に入れられていきました。予定していた舞台がなくなったり、私が主催する音楽フェスを中止にしたりする中で、自分自身が否定されたような気持ちになっていました。でも、こうしちゃいられないと思い、創作意欲が湧いて、改めてこれが好きなんだと自覚したんです。自分はエンタメや芸術に影響されて形づくられていると思い知らされました。

その中で、この映画「Ribbon」を作れた、残せたことがうれしく、これから活動していく中で支えになる作品だと思います。

この映画は美大生が主人公ですが、学生や社会人の方、みなさんの話でもあります。ひとりひとりのモヤモヤや悔しさ、我慢している気持ちを「Ribbon」が代わりに吐き出していると思うので、映画を観て、スッキリした気持ちで明日も頑張ろうと思ってもらえたら嬉しいです。



山下リオ コメント

平井役の山下リオです。
本日は劇場に足を運んで下さり、ありがとうございます！
皆さんにお目にかかることができず残念ですが、
こうして初日を迎えられたことが有り難く、嬉しい限りです。

最初の緊急事態宣言が発令した当時、
私自身も、舞台が中止になったりする中で、
「生きるためには芸術は必要ないのかもしれない。」などと、鬱々と考えていました。
でも、その答えはこの映画にありました。
のんちゃんが、この映画が、私を引っ張り上げてくれました。教ってくれました。
この作品は、誰もしが持ってる重い ribbon を解き放ってくれるエネルギーがあると思っています！
どうか、一人でも多くの方に観て頂けることを願ってます！

最後にのんちゃん！
あなたのような尊敬できる友達がいる、私は幸せです！この作品の中で得た、役者としての経験も、平井としての思い出も、全てが私の宝物になりました。本当にありがとうございます。
今日こそは自分を労って、盛大にポテチ食べちゃって下さい！！笑
ふふふ
以上！本日はありがとうございました！

渡辺大知 コメント

『Ribbon』公開おめでとうございます。
この映画は、のんさんの表現に対する想い、
ひとへの温かい眼差しで撮られた映画だと思います。
コロナ禍の不安定な気持ちが真摯に纏られているので、いまま進行形であるこの状況において、
この映画によって救われる気持ちもあるのではないかと思います。

実際に僕もこの映画に参加できて、出来上がりを観て、心の幾らかが救われたなあ実感しています。
先の見えない世の中ではありますが、
ここからいくつ困難があっても乗り越えていけるくらいに、今をしっかりと生きていきたいなと思いました。
この映画が、観ていただいた方々にとって、大切な一本になりますように。
そして何年、何十年先でも、誰かの救いとなってきていることを祈っております。

映画「Ribbon」 あらすじ

コロナ禍の2020年。いつか(のん)が通う美術大学でも、その影響は例外なく、卒業制作展が中止となった。悲しみ間もなく、作品を持ち帰ることになったいつか。いろいろな感情が渦巻いて、何も手につかない。心配してくれる父・母とも、衝突してしまう。妹のまいもコロナに過剰反応。普段は冷静な親友の平井もイライラを募らせている。こんなことではいけない。絵を描くことに夢中になったきっかけをくれた友人との再会、平井との本音の衝突により、心が動く。未来をこじ開けられるのは、自分しかない。誰もが苦しんだ2020年。心に光が差す青春ストーリー。

映画「Ribbon」 作品情報

- 公開日：2022年2月25日(金) テアトル新宿ほかロードショー
- 出演：のん 山下リオ 渡辺大知 小野花梨 春木みさよ 菅原大吉
- 脚本・監督：のん
- 製作統括：福田淳 ■エグゼクティブ・プロデューサー：宮川朋之
- クリエイティブスーパーバイザー：神崎将臣 滝沢充子 ■プロデューサー：中林千賀子
- 特撮：樋口真嗣 ■特撮プロデューサー：尾上克郎 ■音楽：ひぐちけい
- 主題歌：サンボマスター「ボクだけのもの」(Getting Better / Victor Entertainment)
- 企画：のん
- 配給：イオンエンターテイメント ■制作プロダクション：プースタープロジェクト
- 製作：日本映画専門チャンネル non スピーディ コミディア インクアंक



- 映画「Ribbon」公式サイト：<https://www.ribbon-movie.com>
- のん公式サイト：<https://nondesu.jp/>
- のん公式YouTube：https://www.youtube.com/channel/UCj4G2h4z0azW2wBnOPO_pkA
- のんやろが！ちゃんねる (YouTube)：<https://www.youtube.com/channel/UCTXy0Aer3qovlJ0pcSXAoAA>
- のん公式Twitter：https://twitter.com/non_dayo_ne

主題歌入り予告篇・映画「Ribbon」メイキング

主題歌入り予告篇は15秒・30秒・60秒の3種。一部劇場、映画公式サイト、のん公式YouTube・SNSにて公開。

- (主題歌入り予告篇60秒) <https://youtu.be/PdvPfpRqpG4>
- (映画「Ribbon」メイキング[15分番組]) <https://youtu.be/jAX5N1AUE00>

映画「Ribbon」主題歌情報

- 主題歌：サンボマスター「ボクだけのもの」 【2月23日(水)より配信中】
作詞・作曲：山口隆 / 編曲：サンボマスター (Getting Better / Victor Entertainment)
- サンボマスター公式サイト：<https://www.sambomaster.com/>
- 「ボクだけのもの」MVフルバージョン：(サンボマスター公式YouTube) <https://youtu.be/6IcQ31IZ-Ag>

劇場情報

テアトル新宿、ヒューマントラストシネマ渋谷、kino cinema 横浜みなとみらい、テアトル梅田、シネ・リーブル神戸、ユナイテッド・シネマ幕張(旧シネプレックス幕張)、ユナイテッド・シネマ福岡ももち、ユナイテッド・シネマ札幌、伏見ミリオン座、イオンシネマシアタス心斎橋、イオンシネマ大宮、109シネマズ川崎、イオンシネマ京都桂川
(3月18日から上映) フォーラム八戸、フォーラム盛岡、チネ・ラヴィータ、フォーラム山形、フォーラム福島
(4月1日から上映) 宮崎キネマ館 (4月8日から上映) 小山シネマロプレほか

関連イベント情報

- 「のん Ribbon展 不気味で、可愛いもの。」
- GALLERY X (渋谷PARCO B1F)にて2022年3月4日(金)～3月14日(月)開催
長年、のんが自身の作品のモチーフにしている「リボン」を使った立体作品やドローイングに加えて、映画「Ribbon」の中にも登場し印象的な役割を持つ衣装や小道具、作品などを展示。
- 展覧会公式サイト：<https://art.parco.jp/galleryx/detail/?id=931>

のん 脚本・監督 映画「Ribbon」テアトル新宿ほか全国公開中！